古文文法 まる見え1枚シート

これ1枚で全体像 ― 助動詞・動詞・形容詞・助詞を「訳し方つき」でまとめました

★★★ 入試超頻出　★★ よく出る　★ 余裕があれば　💡 覚え方　▶ 例文

① まず助動詞 ▶ ② 動詞の活用 ▶ ③ 形容詞・形容動詞 ▶ ④ 助詞

※点数に直結する順番に並べています。まず①②を固めるのが合格への近道。

読む順：左の列を上から順に ▶ 終わったら 右の列へ（見出しの番号が順番です）

1 助動詞27 ― 接続・意味・訳し方

💡 **助動詞は「上の語の形」で接続を見分ける**。意味は前後の文脈で決める（1語に複数の意味アリ）。

助動詞	意味 ＝ 訳し方	頻出
▼ 未然形につく		
る・らる	受身「〜れる・られる」／尊敬「お〜になる」／自発「自然と〜れる」／可能「〜できる」	★★★
す・さす・しむ	使役「〜せる・させる」／尊敬「〜なさる」	★★★
ず	打消「〜ない」	★★★
む（ん）	推量「〜だろう」／意志「〜よう」／勧誘「〜ませんか」／適当「〜のがよい」／婉曲「〜ような」／仮定「もし〜なら」	★★★
むず（んず）	「む」と同じ（推量・意志…）	★
じ	打消推量「〜ないだろう」／打消意志「〜まい」	★★
まし	反実仮想「もし〜だったら、…だろうに」	★★
まほし	希望「〜たい」	★
▼ 連用形につく		
き	過去（自分が体験）「〜た」	★★★
けり	過去（人から聞いた・気づき）「〜た」／詠嘆「〜だなあ」	★★★
つ・ぬ	完了「〜た・〜てしまった」／強意（確述）「きっと〜・確かに〜」	★★★
たり・り	完了「〜た」／存続「〜ている・〜てある」 ※「り」はサ変未然・四段已然につく	★★★
けむ（けん）	過去推量「〜ただろう」／過去の原因推量「〜たのだろう」／伝聞・婉曲	★★
たし	希望「〜たい」	★
▼ 終止形につく（ラ変型には連体形）		
らむ（らん）	現在推量「(今ごろ) 〜ているだろう」／現在の原因推量「(どうして) 〜なのだろう」	★★
べし	推量「〜にちがいない」／意志「〜よう」／可能「〜できる」／当然「〜はずだ・べきだ」／命令「〜せよ」／適当「〜のがよい」	★★★
まじ	「べし」の打消：打消推量「〜ないだろう」／打消意志「〜まい」／不可能「〜できない」／打消当然「〜はずがない」／禁止「〜てはならない」	★★
らし	推定（根拠あり）「〜らしい」	★
めり	推定（見た目）「〜ように見える」／婉曲「〜ようだ」	★
なり	伝聞「〜だそうだ」／推定（音・声から）「〜ようだ」	★★
▼ 体言・連体形につく		
なり	断定「〜だ・である」／存在「〜にある」	★★★
たり	断定「〜だ・である」（漢文訓読調）	★
ごとし	比況「〜のようだ」／例示「〜などのようだ」	★

▶ **例文**：今は昔、竹取の翁といふ者ありけり。＝〜いた**そうだ**（けり＝過去・伝聞）。／ 京には見えぬ鳥なれば＝見え**ない**鳥（ぬ＝打消「ず」の連体形）。

💡 **「べし」の6つの意味**は「**すい・かん・とう・てき・めい**（推量・可能・当然・適当・命令）＋意志」。強い気持ちで言い切る語と覚える。

2 動詞の活用 9種 ― 見分け方つき

💡 **見分けの基本**：動詞に「**ず**」を付け、直前の音が **ア段→四段／イ段→上二段／エ段→下二段**。これで大半が判定できる。

種類	見分け方・代表語
四段	「ず」でア段（書かず・思はず）
上一段	イ段だけ。「ひ・い・き・に・み・ゐ」（見る・着る・似る・煮る・居る…）
上二段	「ず」でイ段（起きず・過ぎず）
下一段	「蹴る」ただ1語
下二段	「ず」でエ段（捨てず・受けず）

種類	代表語（暗記）
カ変	来（く）
サ変	す・おはす
ナ変	死ぬ・往（い）ぬ
ラ変	あり・をり・侍り・いますがり

活用形＝未然・連用・終止・連体・已然・命令

3 形容詞・形容動詞

形容詞	**ク活用**（高し→高く・高し・高き・高けれ）／**シク活用**（うれし→うれしく・うれし・うれしき・うれしけれ）。**「し」が付けばシク活用**。助動詞につなぐ時は**カリ活用**（〜から・かり・かる・かれ）。
形容動詞	**ナリ活用**（静かなり）／**タリ活用**（堂々たり＝漢文調）。「〜だ」と訳す。

4 助詞 5種 ― 訳し方つき

格助詞（体言につく）

- **が・の**＝主格「〜が」／連体「〜の」／同格「〜で」／準体「〜のもの」
- **を**「〜を」・**に**「〜に（場所・時・相手）」・**へ**「〜へ」
- **と**「〜と」・**より**「〜から・〜よりも」・**から**「〜から」・**にて**「〜で」・**して**「〜で（手段）」

接続助詞（活用語につく）

- **ば**＝未然＋ば「もし〜なら」(仮定)／已然＋ば「〜ので・〜と」(確定)
- **とも**「たとえ〜ても」・**ど・ども**「〜けれど」
- **で**「〜ないで」・**つつ**「〜ながら」・**ながら**「〜ながら・〜のに」

係助詞（係り結び）

💡 **ぞ・なむ・や・か → 文末が連体形／こそ → 已然形**。「は・も」は結びに影響なし。
や・か＝疑問「〜か」/反語「〜だろうか、いや〜ない」。

副助詞

- **だに**「せめて〜だけでも・〜さえ」・**すら**「〜さえ」・**さへ**「〜までも」
- **のみ**「〜だけ」・**ばかり**「〜ほど・〜だけ」・**など**「〜など」・**まで**「〜まで」

終助詞（訳し方が大事）

- **な〜そ**「〜するな」(禁止)・**な**「〜するな／〜なあ」
- **ばや**「〜たい」(自分の願望)・**なむ**「〜してほしい」(他への願望)
- **もがな・もが**「〜があればなあ」(願望)・**かな・かも**「〜だなあ」(詠嘆)
- **か・や**「〜か／〜だろうか」・**かし**「〜よ・〜ね」(念押し)